

参加費無料

限定配信

# リスクへの対応と 求められる消費行動

現代社会では、自然災害や新型コロナウイルス感染症、情報化社会を取り巻くネットトラブルなど、様々なリスクが生じています。それらのリスクの、発生前・発生中・発生後の各段階で、注意すべきポイントや取るべき対応を、基調講演でわかりやすくお伝えするとともに、適正な消費者行動についてパネルディスカッションで考えます。

※本シンポジウムは専用サイトへのログインが必要です。

配信期間

令和2年 **12月10日(木)～16日(水)**  
開始日13時30分～終了日23時59分

受講人数

**200名** (都内在住・在勤・在学の方)

内容

1

基調講演 (45分)

テーマ：**危機管理とリスクコミュニケーション**

講師：日本大学危機管理学部 教授 **福田 充氏**

東京大学大学院人文社会系研究科博士課程単位取得退学。博士（政治学）。専門は危機管理学、リスクコミュニケーション。日本大学法学部教授等を経て2016年より現職



2

パネルディスカッション (45分)

**リスク対応と消費行動**

- 東都生活協同組合 専務理事 **野地 浩和氏**  
消費と生産を結ぶ「産直」を中心とした宅配や、被災地支援活動などの事業を実施
- 一般社団法人 危機管理教育研究所 理事長 **国崎 信江氏**  
数多くの講演、執筆、テレビ出演の実績があり、危機管理アドバイザーとして多方面で活躍
- 東京都消費生活総合センター 所長 **戸澤 互**

申込方法

- ◆ 専用webサイト：右のQRコードから
- ◆ ファクス：裏面の受講申込書で送付



お申込・問合せ先

多様な主体との連携講座事務局

TEL：**03-5835-0388**

FAX：**03-5835-0296**

- ◆ 詳細はHPでご覧いただけます。  
<https://www.d-wks.net/tokyo201210/>
- ◆ 【東京くらしWEB】でもご覧いただけます。  
<https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/manabitai/koza/center/koza201210.html>

申込締切

**11月27日(金)**

※受講人数を超える応募があった場合は、抽選により受講者を決定します。  
※抽選の結果は**12月3日(木)**までに、申込者全員にメールで通知します。

主催：東京都消費生活総合センター

# 多様な主体との連携講座事務局 行

ファクス送信先

03-5835-0296

## オンラインシンポジウムへの受講申込について

受講を希望される方は、以下の受講申込書にご記入の上、FAXにてお申込みください。なお、シンポジウムの受講は、パソコン・スマートフォン等でご覧いただくオンライン形式です。受講時にインターネットが利用できる環境が必要となります。動作環境はホームページでご確認ください。

また、本動画を視聴する際は、事前の受講登録が必要となります。12月3日(木)に、受講決定者に対し、URL、ID及びパスワードを、以下に記入いただいたメールアドレス宛に通知いたします。(※受講の流れをご参照ください。)

不明な点がございましたら、多様な主体との連携講座事務局までお問い合わせください。

## 「リスクへの対応と求められる消費行動」 受講申込書

※すべての項目をご記入ください。

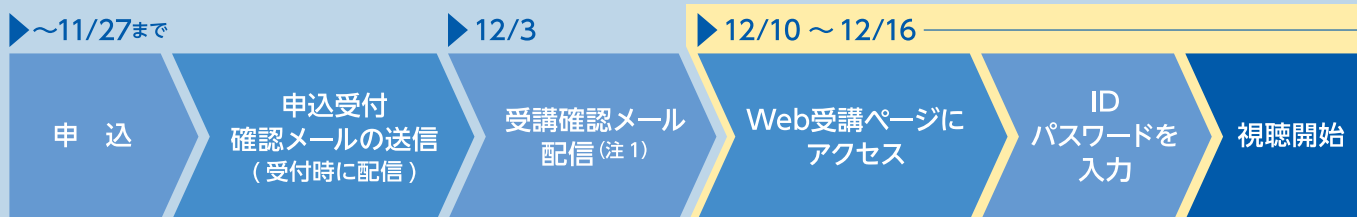
フリガナ		年 代
氏 名		
所属団体等	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 消費者団体 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 行政機関	
電 話		
メ ー ル		

※お送りいただいた個人情報はこのシンポジウム以外の目的には使用いたしません。

※複数人の方が受講される場合は、コピーをしてお使いください。

## オンラインシンポジウム受講の流れ

(注2)



(注1) 予定人数を超える応募があった場合は、抽選を行い受講者を決定します。  
抽選の結果は、12月3日(木)に、申込者全員に申込アドレス宛に受講確認メールで通知します。  
通知内容は、URLとID、パスワードを2通に分けて送ります。

(注2) URLにアクセスし、IDとパスワードを入力していただくと視聴していただけます。

※送信時にはお間違えのないようご注意ください。